

社会 労働 保険事務

おまかせ下さい

—(社)大森工場協会—

社団法人 大森工場協会 会報

第44号

平成11年1月1日

発行 大森工場協会
編集委員会

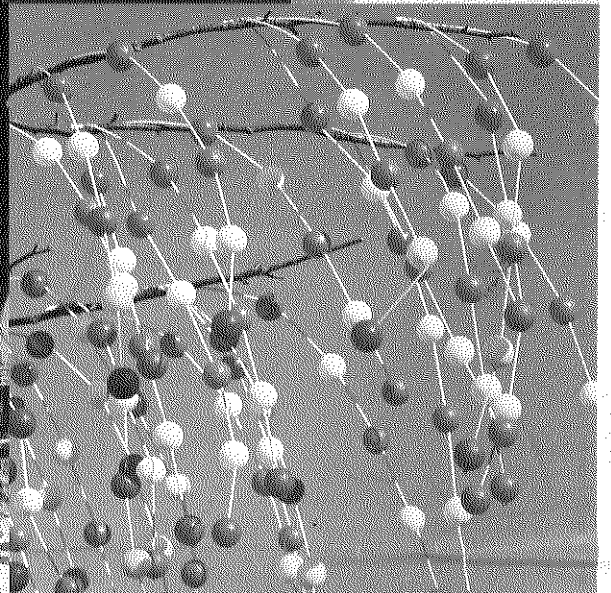
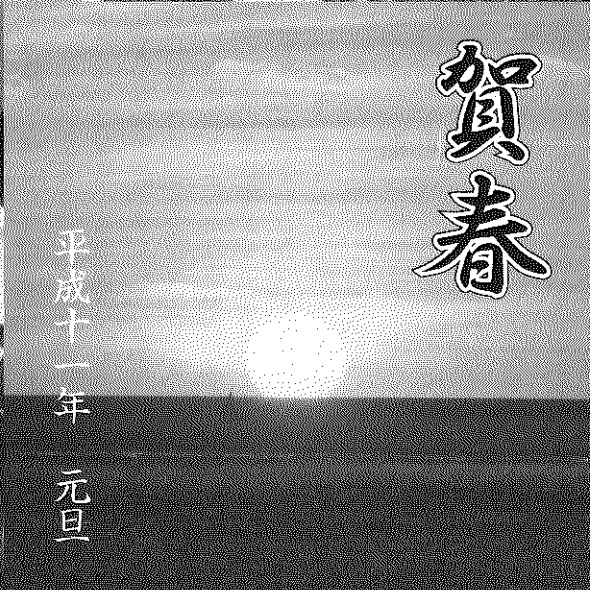
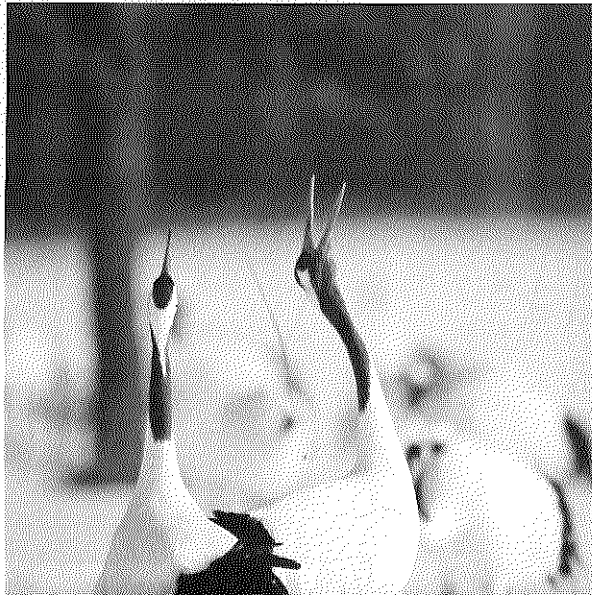
東京都大田区中央2-11-10

TEL 03 (3771) 4744

(3772) 6474

印刷 城南印刷工業株式会社

TEL 03 (3752) 3391



謹んで年頭の乙挨拶を申し上げます

社団法人 大森工場協会

- | | | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|
| 監事 | 理事 | 副会長 | 会長 | 顧問 | 相談役 |
| 神渡 崎 国 雄 | 池田 潤 一 | 舟久保 利 明 | 片山 光 太郎 | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| 森 崎 真 洋 | 竹 内 栄 多 | 丸 山 旭 | 丸 山 光 太郎 | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| 寺 崎 雅 之 | 柳 谷 恒 誠 | 柳 沢 重 次郎 | 柳 沢 重 次郎 | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| (第十一支部長兼務) | (第四支部長兼務) | (第二支部長兼務) | (第二支部長兼務) | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| 大 崎 和 夫 | 上 杉 信 雄 | 柳 沢 重 次郎 | 柳 沢 重 次郎 | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| (第八支部長兼務) | (第五支部長兼務) | (第三支部長兼務) | (第三支部長兼務) | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| 金 田 克 己 | 磯 上 雄 司 | 柳 谷 恒 誠 | 柳 谷 恒 誠 | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| (第七支部長兼務) | (第六支部長兼務) | (第四支部長兼務) | (第四支部長兼務) | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| 入 沢 英 明 | 入 沢 英 明 | 柳 谷 恒 誠 | 柳 谷 恒 誠 | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |
| (第六支部長兼務) | (第六支部長兼務) | (第四支部長兼務) | (第四支部長兼務) | 入 沢 昌 一 | 木 村 吉 男 |

受・発注パーティは何?

産業プラザで年2回、開催されている大田区共催の受発注パーティについてパーティを主催する(財)大田区産業振興協会さんに聞いてみました。

受・発注情報交換パーティー

Q 受・発注情報交換パーティーは何?

A 区内外の企業が一堂に会し企業の受・発注、技術提携共同開発等の情報を直接交換することにより、各企業の新しい事業展開に役立てる。

Q 参加条件

A 区内外の中小企業者

Q 申込方法・開催日時

A 平成11年3月19日(金)開催 午後5時~8時
産業振興協会 電話 3733-6404 FAX 3733-6045
までに申し込むこと。定員100社になり次第締切。

Q 参加企業数(受注企業数・発注企業数)

A 平成9年10月22日 92社

平成10年2月20日 123社

Q どのような業種が最適か

A 従来が製造業が多かったが、最近は様々な業種の企業が参加している。

Q 商談のまとめり状況

A 未調査

Q 参加企業の心構え

- A ・パーティーの前に参加企業名簿で相手先をチェックする。
- ・パーティー中は数多くの企業と積極的に交流をする。
- ・パーティーの後も積極的にフォローする。



皆さん 明けましておめでとう
ございます。
不景気風が吹き荒れた1998年も過ぎ、新しい希望の年を迎えました。この新しい年を皆さんはどんな気持ちで迎えられるでしょうか。
昨年は、金融機関を始めとする相次ぐ大型倒産、各業界でおこったリストラ旋風とそれに伴う失業者の増大、個人消費の低迷、等々数え上げたら両手の指で足りないくらいの不景気を象徴する言葉が飛びかいました。政府は金融システムの建て直しに躍起となり、巨額の公的資金を投入しないしは投入のお膳立てをし、一方で公共投資を増やし景気回復に全力を上げてきました。結果として、一部に明るい兆しが見えてきているようだという

見方もありましたが、依然我々中小企業にとつて厳しい年越しとなったことは間違いありません。
こういう環境の中で、当大森工場協会の会員の皆様には、それぞれの事業でご奮闘され、無事新年を迎えられましたことはご同慶の至りでありませう。といつても、なかには努力の甲斐なく事業から撤退された方々もおられたことは残念でありました。
今年の景気見通しは前半は「底ばい」、後半上昇というのが大方の見方であるように思われます。今年1年辛抱すれば何とか希望が見えてくるのではないのでしょうか。

かを模索してまいりました。そのために昨年は会員の皆様から協会に何をやってほしいかということを中心にアンケートをとりました。その結果については皆様にお知らせしておりますが、今後ともこのアンケートの結果を大切にし協会運営のベースにしたいと考えています。また皆様からもぜひアイデアをお寄せ下さい。そしてこの苦境をみんなで互いに助け合つて乗り切つていこうではありませんか。
今の日本に最も大切なことは、皆が自信を持つことだと云われております。先行きに不安があつて何をやるにも自信を持ってやれない、と云うことが景気の足を引っ張つている最大の原因だと云われております。だからといつて簡単に自信を持つことも難しい事です。中小企業にとつて1社で解決できることはたかが知れています。それを皆で知恵を出し合つて向かつていけば、より多くの解決の糸口が見えてくるのではないのでしょうか。このように言葉で云うのはやさしいが実際にどうするかは大変難しい事です。しかしそれができようになつたとき本当にこの協

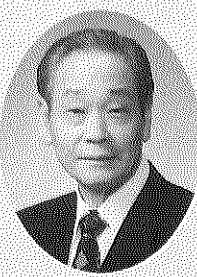
会の存在価値があるのだと思えます。そのために皆さんからアイデアを出してほしいのです。
まだ当分苦しい時期が続くでありましようが、今の苦しみは明日の楽しみです。今企業の体質を堅固なものにするための苦しみが必要でありましよう。「先憂後楽」という言葉があります。先に憂える者は後に事を楽しむ、先に事を楽しむ者は、後に事を憂う」であります。今単に不景気で仕事がないからと手をこまねいていたのでは景気回復後も苦労します。今苦しんで苦しんで企業の体質を固めねばなりません。
また、易経に「窮すれば変ず、変ずれば通ず」(事態がどんづまりの状態にまで行き着けば、必ず情勢の変化が生じる。情勢に変化が生ずれば必ず新しい道が開ける)という言葉があります。今苦しんでいるからこそ新しい展開ができることは考えられないのでしょうか。
21世紀も目の前に迫っています。今年が21世紀に向けての飛躍の第一歩となるように、今年のエトでありますウサギのように、元気を出してピョンピョン飛び跳ねていこうではありませんか。

なにかとお忙しい社長さんが、どこで息抜きをし、ホッとされているのか、シリーズでお聞きする事にしました。この不景気の時にそれどころではないよと言われそうですが、第1回は大首精密(株)の大崎和夫社長に無理やりお願いしました。
①クラシックカーに大変興味をお持ちだとお聞きしましたが、クラシックカーの魅力とは。
発売当初は前衛的なデザインと言われていましたが、そのためか現在でも古さを感じさせないフランスのシトロエンにひかれたのがきっかけです。1920年代にカタピラを履きシルク・ロードを踏破したことがあると聞いて、さらにこの車にロマンを感じました。シトロエンはLHMという油圧サスペンションを採用していますが、まるで車の全身に血液が廻っているような乗り心地はデリカシーを感じます。フランス車から入門しましたが、ここ数年青春時代だった1950年代のアメリカーを購入しています。何十年も使用されているガタがきた車を塗装を直し、メッキをかけ、古い部品は作り、エンジンを交換し、仕上がった時は何とも言えない気持ちです。
②現在どのような車をおもちですか。
シトロエンのSM、DS、11CV英国製とフランス製、日本に2台し

かない5CVあとは米国車で1957年製のクライスラーニューヨーカー12ドアハードトップと1959年製のフォードサンダーバードコンパチブル、1959年製シボレーインパラ2ドアハードトップ、1959年製のフォードスカイライナーリクトラブル2ドアがあります。
③保管管理が大変だと思われませんか、どの様にしていますか。又クラシックカーを走らせるのはいつですか、特別な走行会等がありますか。
米国車は丈夫ですが、シトロエンは湿度の高い日本の気候では、錆びやすく腐りやすいので、空調設備を整えたりと気を使っています。飾っておくだけでは嫌だし、動かすことにより車の状態がベターになりますのでナンバーを取得して、公道を走らせるようにしていますが、パシフィック横浜のクラシックカーの大会や、富士スピードウェイでの走行会にも参加しています。
④クラシックカーに対する将来の夢は。
自動車は文化です。デザイン・シテムそれぞれに意味があり、美があります。その歴史を残し、後世に伝えていけたらと思います。その為動体保存の博物館が作れたらというのが一番の夢です。

先憂後楽

苦しんでこそ、新しい展開が開かれる



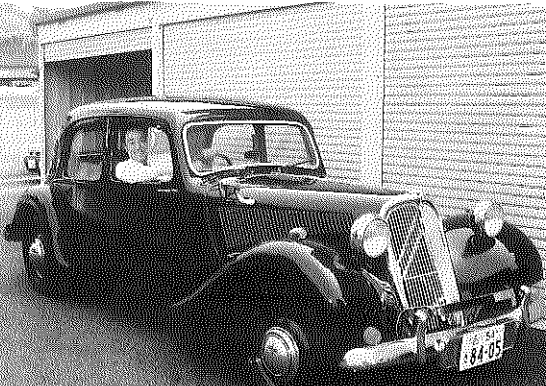
(社)大森工場協会 会長
片山 光太郎
(第一光機(株)社長)

おっと一息 ブレイク・タイム

①

大首精密(株)社長
大崎和夫氏

クラシックカー





役員研修会開催

—活発なフリースキング行なう—

恒例の役員研修会は、12月11日(金)午後6時より「日黒雅叙園ほそかわ」に於いて片山会長以下理事、監事等15名が参加して開催されました。

冒頭片山会長より現在の厳しい環境の中で協会は「いかに在るべきか」を問われる重要な時期にある。この厳しい環境を乗り切るべく、先に会員各位にアンケートを行い回答をいただき、数多くの課題が提起されました。協会としてこれらの結果を大切に、協会として可能なものから実行して協会発展の一助といたしたい」との挨拶ののち、再建王と呼ばれた坪内寿夫氏の語録がコピーして配布された。フリースキングに入り「協会の在り方」について、種々活発な意見交換が行なわれた。

坪内寿夫(つぼうちひさお)

大正3年生まれ。戦後シベリヤから引き揚げ後松山市で個人営業の映画館から身をおこし、造船業と観光事業を中核として来島(くるしま)グループ170余社を発展させる。倒産企業の立直しに名を上げ再建王の評判を得る。そのやり方のエッセンスから毀誉褒貶(きよほうへん)相半ばする面もあるが、事業経営の参考になる点も多い。彼の自伝を兼ねた「成功への意識革命」から参考になるであろう語録を抜粋した。

●●坪内語録●●

- 1 「安易に儲かる仕事は長続きしないもの」と心得ておいたほうがよい。ブームのついでに儲かるのは所詮一時的なもの。
- 2 「素人だからプロに勝てる」
専門家は何かというと「素人のくせに」と口にす。しかし、経営と技術は別である。技術についてはその道のプロに任せればいいが、経営は素人でも十分できる。
- 3 「率先垂範(せんせん)が人を動かす」
社員が働かない、と言うのは嘘である。試みに上に立つものが朝といわず、夜といわず、黙って社員の2倍も、3倍も働いてみればいい。社員は必ず一緒に働いてくはずだ。まず、率先垂範。それが上に立つ者の心すべきことである。
- 4 「決断は頭でなく、ハダでするものだ」
何かの決断を迫られた場合、前もって情報を収集し、分析することとは大切だが、考えすぎではいけない。最後の最後は、自分の経験の勘を信用してズバッと下すべきだ。頭でなくハダで決断した場合のほうが、正しい例が多い。
- 5 「合議制は無責任の裏返しだ」
民主主義の今日では、合議制による決定が社会の基本ルールらしいが、有効に作用している間はともかく、マンネリ化すると単なる責任ののりが儀式になってしまふ。なぜなら、合議制の名の下に一人一人の責任の所在がぼやけ、裏を返せば、誰一人として責任を負わないことにつながるからだ。これでは、会社の存亡を左右する重大時に的確な決定を下せるはずがなく、かえって無責任な結果を招きやすい。
- 6 「信念を持って事にあたれば鬼神も避けて通る」
経営者たりとも人間である。難局に突き当たれば、悩んだり苦しんだり、ふと弱気にもなる。いつ
- 7 「結局は、まじめさと誠実さである」
人間は感情の動物である。だから、1対1でも応対を誤れば、反発をくう。まして、相手が氣勢ともなれば、小手先の手練手管(てれんてくだ)では、とてもこちらの真意は理解してもらえない。まじめに誠実に接する、古典的なパターンであっても、結局はこれしか心が通じあう道はないのである。
- 8 「少数にすれば精鋭になる」
「少数精鋭」とは、少数の精鋭を集めて事にあたらせる、という意味で使われるが、私は別の解釈をしている。「少数にして精鋭になる」。つまり、人間は少数にしてこそ精鋭になれる、というふうな。
- 9 「人間管理の基本は『信頼』」
人間は生まれ育った環境も違えば性格もさまざまである。そんな雑多な人間が寄り集まっている組織を、単なる命令や規制だけで統一し、同じ目的に向かって動かせると思うのは間違いだ。人間管理の基本は、まず信頼が第一。その上に成り立っていない組織は、いかに強固に見えても、崩壊し始める。
- 10 「時として細部にこだわれ」
日本人は「たかがそんなことぐらいで」と、小さなことにこだわらないことを美德としている。しかし、頑丈な堤も蟻のひと穴から崩れるように、企業はその「たかが」の事柄を見逃したために崩壊する例が多い。見栄を張って、「たかが」と口にすると前に、企業の基本に響くことであれば、どんな細かなことでもこだわる、これが経営の心得だ。
- 11 「我が子のように社員を愛せよ」
社員にそっぽを向かれるのは、
- 12 「物事は単純化して考えよ」
頭のよい人は単純なことを複雑に考えるが、単純なことを複雑に考えることも、単純化して考えたほうが良い場合がある。あまり複雑に考えすぎるとかえって、事の本質を見落とすしやすくなる。確かだ。
- 13 「責任ある仕事は社員を奮奮させる」
社員を上手に使うコツは、どんな些細な仕事でも、「君に任せるよ」と責任を持たせることである。責任あるとなれば、いやでも奮奮せざるをえず、意欲を持って仕事に取り組むはずだ。任せがいがあるかどうかは、あとで判断すればいい。
- 14 「儲けるには、まず相手に儲けさせよ」
自分だけが儲ければよいというのは「欲」である。商売の常道は、あくまでもギヴ・アンド・テイク。つまり、まずお客さんに儲けて頂き、その上で儲けさせていたただく気持ちが必要だ。
- 15 「悪い点を指摘してやるのは親切である」
いい顔しようと、部下の機嫌をとってはいけない。悪い点があれば人前だろうがどこだろうが、ズバリ指摘して直してあげることだ。それが親切というもので、愛情をもって叱れば、本人は決してうらんだりもしない。
- 16 「退却は敗北ではない」
戦争の天才と言われたナポレオンもヒットラーも、退却を知らなかったばかりに最後は破れた。事業も戦争と同じ。退却を知らない企業は危ない。経営者は決して退却を恐れたり、恥じたりしてはいけない。退却は敗北ではなく、次の勝利のための積極策なのだ。

3月20日 第5次中国人研修生修了証書授与式

7人の研修生を囲んで記念撮影→

中国人研修生受け入れに寄与され、今回で退職に就いた(株)昌栄の新城氏に感謝状授与↓



修了証授与

8月21日 納涼ビア・パーティ 参加者232名



フォトメモリー

明けましておめでとうございます。昨年は事務局の交代、編集長の交代といろいろな事がありまして、会報も2回しか発行する事ができませんでした。その為適宜に写真を掲載することが出来ませんでした。協会専属カメラマン(?)の出番も年4回と最悪の一年でした。不景気も、もう打止めたよという声も聞こえてきます。兎年の一年、活気を出して跳びはねて写真を撮影していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

雇用保険関係の助成金制度について その2

雇用保険関係の助成金制度は数多く(35制度)があるが、比較的申請が多いと思われるものを取り上げた。なお、これらの助成金制度については特に[支給要件]と[受給手続き]には一定の制限があるので注意が必要。

【継続雇用定着促進助成金】

【制度の概要】

定年到達者の雇用延長等を行った事業主への助成金制度で、満60歳以上の定年を定めている事業主であって、65歳以上の年齢まで雇用する制度(定年の引上げ、勤務延長、再雇用、在籍出向)を設けた事業主に対して助成するもので、継続雇用制度の導入及び定着の促進を目的とする「継続雇用制度奨励金」及びそれに伴う高年齢者の多数雇用の促進を目的とする「多数継続雇用助成金」の2つの制度で構成されている。

【支給要件】

I、継続雇用制度奨励金(第1種)

次のいずれにも該当する事業主であって、常用被保険者(短期雇用特例、日雇労働被保険者を除く。)の数が10人以上いること。

【第1回支給対象事業主】

- ① 平成9年4月1日以後に労働協約又は就業規則により、希望者全員を65歳以上の年齢まで雇用する継続雇用制度(定年の引上げ、勤務延長、再雇用、在籍出向)を導入したこと。
- ② 上記①の制度導入前に労働協約又は就業規則により、60歳以上の定年等を定めていること。
- ③ 継続雇用制度を導入した日に、1年以上継続して雇用されている55歳以上65歳未満の常用被保険者が1人以上いること。

【第2回支給対象事業主】

- ① 労働協約又は就業規則により定められた第1回支給対象に係わる継続雇用制度を引き下げていないこと。
- ② 継続雇用制度導入後、制度の適用を受けた当該事業所に1年以上雇用されている常用被保険者等が事業主の都合による離職により雇用保険の資格を喪失していないこと。
- ③ 継続雇用制度の適用を受けた常用被保険者等が継続雇用制度導入日における常用被保険者を一人以上増加して雇用していること。

【支給要件】

II、多数継続雇用助成金(第2種)

受給できる事業主は、次のいずれにも該当する(①②③)こと。

- ① 継続雇用制度奨励金(第1種)、の第1回支給対象事業主であること。
- ② 労働協約又は就業規則により定められた「継続雇用制度奨励金(第1種)」第1回支給に係わる継続雇用制度を引き下げていないこと。
- ③ 労働協約又は就業規則により定められた「継続雇用制度奨励金(第1種)第1回支給に係わる継続雇用制度導入後、60歳以上65歳未満の常用被保険者が事業主の都合による離職により雇用保険の資格を喪失していないこと。
- ④ 次のイまたはロのいずれかに該当すること。

イ、当該回の確認日(継続雇用制度奨励金(第1種)の第1回支給に係わる申請日に相当する月日をそれぞれ当該回の確認日とする。)の属する月から遡った1年間に属する各月ごとの初日(以下、「初日」という。)における当該事業所に1年以上雇用されている60歳以上65歳未満の被保険者(短時間労働及び短期雇用特例被保険者、日雇労働被保険者を除く。)の年間合計数が初日における65歳未満の当該事業主に雇用される被保険者の数に100分の10を乗じて得た数の年間合計数(その数が36人を下回る場合にあっては36人。)を超えること。

ロ、初日における当該事業所に1年以上雇用されている60歳以上65歳未満の短時間労働被保険者の年間合計数が初日における65歳未満の当該事業主に雇用される短時間労働被保険者の数に100分の10を乗じて得た数の年間合計数(その数が36人を下回る場合にあっては36人。)を超えること。

【受給額】

I、継続雇用制度奨励金(第1種)

常用被保険者数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
10人～29人	100万円	200万円	300万円	400万円	500万円
30人～99人	150 "	300 "	450 "	600 "	750 "
100人～299人	200 "	400 "	600 "	800 "	1000 "
300人以上	250 "	500 "	750 "	1000 "	1250 "

II、多数継続雇用助成金(第2種)

- 中小企業 1人あたり月額4万円(2万円)
- 大企業 1人あたり月額3万円(1万5千円)
- ※ 最大限5年間支給、()内は短時間労働被保険者の場合。

【受給手続き】

都道府県高年齢者雇用開発協会を経由して、(財)高年齢者雇用開発協会に申請。

I、継続雇用制度奨励金(第1種)

- イ、第1回支給申請
継続雇用制度を設けた日の翌日から1年以内。
- ロ、第2回以降支給申請
第1回申請年月日の1年後に相当する月日から2ヶ月以内。

II、多数継続雇用助成金(第2種)

継続雇用制度奨励金(第1種)の第1回申請年月日の1年後に相当する月日から2ヶ月以内。

平成10年12月1日から 教育訓練給付制度が スタート

【制度の概要】

働く者の主体的な能力開発の取組を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする、新しい雇用保険給付制度。

一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)又は一般被保険者であった者(離職者)が労働大臣の指定する教育訓練(検定試験、国家資格試験の受験準備)を受講し、修了した場合に教育訓練施設(各種の受験準備学校等)に支払った教育訓練経費(入学金及び受講料)の80%に相当する額

(上限額20万円)をハローワーク(公共職業安定所)から支給される制度。

【教育訓練の具体例】

i 支給対象者

教育訓練給付金の支給対象者(「受給資格者」という)は次の①又は②のいずれかに該当する者であって、労働大臣が指定する教育訓練を修了した者。

① 雇用保険の一般被保険者、又は短期雇用特例被保険者

労働大臣が指定した、教育訓練の受講を開始した日(「受講開始日」という)において、雇用保険の一般被保険者、又は短期雇用特例被保険者である者のうち、被保険者期間が通算して、5年以上ある者。

② 雇用保険の一般被保険者、又は短期雇用特例被保険者であつた者

(ただし、1年以上、被保険者期間の空白がある場合は空白以前の期間は通算されない。次の②においても同じ。) 雇用保険の一般被保険者、又は短期雇用特例被保険者であつた者 受講開始日において、一般被保険者

でない者のうち、一般被保険者資格を喪失した日以降、受講開始日までが1年以内であり、過去の被保険者期間が通算して5年以上ある者。

ii 支給額

労働大臣が指定した、教育訓練施設において教育訓練を受けて修了した場合、受講者が支払った教育訓練施設経費の80%に相当する額をハローワークより支給される。

なお、教育訓練施設経費とは、入学金、受講料(最大限1年分)をいい、検定試験受験料、補助教材費、交通費、パソコン等の機材費等は含まれない。

【支給申請手続き】

教育訓練給付金の支給を受けようとする場合、次のような支給申請手続きが必要となる。

i 申請先

受講者本人(又は代理人)が、住所を管轄するハローワークに対して支給申請を行う。

ii 必要書類

- ① 教育訓練給付金支給申請書(ハローワーク又は受講修了後、教育訓練施設から用紙が配付される。)
- ② 教育訓練修了証明書
- ③ 受講領収書
- ④ 受講者住所確認書類(運転免許証、住民票等)
- ⑤ 雇用保険被保険者証

【支給申請時期】

教育訓練の受講修了日の翌日から起算して、1ヶ月以内に受講者住所を管轄のハローワークに、支給申請手続きを行う。

【支給期間等の確認】

ハローワーク又は教育訓練施設で配付する、「教育訓練給付金支給要件照会票」用紙に必要事項を記入し、本人来所、代理人(委任状が必要)、郵送のいずれかの方法によって、受講者住所を管轄のハローワークに提出する。本人来所の場合は、運転免許証又は住民票、印鑑、雇用保険被保険者証が必要。その他、労働大臣が指定する教育訓練講座及び教育訓練施設を確認することが必要。

新入会員紹介

(株)フルトップ (社長 古川 潔)
溶接加工 大森南4-8-10
電話 3743-2292

日本機工(株) (社長 長谷部 由起夫)
輸送機・配合飼料プラント設備の製造・据付
横浜市泉区和泉町2860-1
電話 045-802-6203

(有)岡崎製作所 (社長 岡崎 修三)
精密部品加工
中央8-45-6 電話 3751-5530

事務所移転

中央無線株式会社
このたび新築中の本社ビルが竣工し下記に移転されました。
新住所
〒143-8539 大田区大森西1-9-12
電話 3762-5151 FAX 3762-3582

訃報

ご冥福をお祈り致します。
◎舟久保 利作 殿
(8月5日逝去、享年86才)
株式会社昭和製作所取締役会長
大田区大森西2-15-15

事務局便り

◎島山 至郎 殿
(8月17日逝去、享年86才)
有限会社島山製作所取締役会長
大田区北糀谷2-12-4

◎中村 源次郎 殿
(9月7日逝去、享年83才)
有限会社中村製作所取締役社長
大田区大森西1-13-9

◎中西道代 殿
(10月31日逝去、享年66才)
(株)ペンカン取締役社長
中西眞彦氏令夫人
大田区山王2-5-13

◎増澤 幸男 殿
(11月10日逝去、享年83才)
増幸クローム精錬株式会社相談役
大田区京浜島2-2-8

◎流 一美 殿
(12月13日逝去、享年64才)
株式会社千代田工業所取締役社長
大田区大森北3-22-11

◎井上 喜与太 殿
(12月21日逝去、享年76才)
有限会社フジミ取締役社長
大田区大森南3-11-11

<p>*アルミニウム・ステンレス・伸銅品問屋*</p> <p>五十嵐商工株式会社 代表取締役 五十嵐 成志 営業所 大田区千鳥 1-25-1 TEL. (3759) 3251 (代) FAX. (3757) 2115 本社 大田区南馬込 6-18-6</p>	<p>*特注家具製造(営業・住宅・ホテル用)及び内装工事*</p> <p>大明工芸株式会社 代表取締役社長 土井 清 大田区大森西 1-17-18 TEL. (3762) 1311 (代) FAX. (3762) 1489</p>	<p>工業用マット、モップ、空気清浄機 * 浄水器、ダスキン製品のレンタル業 *</p> <p>株式会社 ダスキークイーン 代表取締役 古山 千嘉 大田区中央 1-1-1 TEL. (3775) 8751 FAX. (3775) 0590</p>	
<p>*精密機械設計、製作・一般部品*</p> <p>有限会社 伊藤機工 代表取締役 伊藤 豊 大田区大森西 1-19-10 TEL. (3766) 3250 FAX. (3768) 4909</p>	<p>*各種コイルスプリング並びに板バネ*</p> <p>株式会社 中央発條製作所 取締役社長 高橋 敏子 大田区池上 4-17-16 TEL. (3754) 2317 FAX. (3755) 7600</p>	<p>*エレクトロニクス機器・部品製造*</p> <p>アポロシー&アイ株式会社 代表取締役 中道 金吾 大田区中央 8-2-9 TEL. (3754) 3001 FAX. (3755) 9560</p>	
<p>*収縮包装機械・海苔焼、味付乾燥機械*</p> <p>協和電機株式会社 代表取締役社長 平田 勝美 本社 大田区大森西 4-5-10 TEL. (3761) 1187 (代) FAX. (3767) 1190</p>	<p>*分電盤・配電盤・制御盤・電子*</p> <p>株式会社 ツカサ 代表取締役 板谷 信幸 大田区中馬込 1-20-12 TEL. (3771) 7486 FAX. (3771) 7486 千葉工場 千葉県長生郡長柄町鶴谷159-1 TEL. 0475(35) 4886 FAX. 0475(35) 5282</p>	<p>*各種歯車設計製作*</p> <p>いそがみ歯車工業株式会社 代表取締役 磯上 雄司 大田区大森南 2-17-12 TEL. (3741) 5645 FAX. (3744) 2376</p>	
<p>*各種金属製品焼付塗装プラスチック・ガラス他塗装全般*</p> <p>有限会社 サカ工美装 代表取締役 望月 守 本社・工場 横浜市都筑区佐江戸町 162 TEL. 045 (931) 7072 FAX. 045 (931) 7073</p>	 <p>(順不同)</p>	<p>*プラスチック加工*</p> <p>有限会社 中央製作所 代表取締役 小野 正治 大田区大森西 1-14-25 TEL. (3764) 6678 FAX. (3764) 6696</p>	
<p>*自動盤、ベンチンレース各種挽物一般*</p> <p>有限会社 三河製作所 代表取締役 三河 廣行 本社 大田区池上 4-18-3 TEL. (3751) 2417 工場 大田区仲池上 1-33-13 TEL. (3754) 1385 FAX. (3754) 1385</p>		<p>*煙草機械・精密機械製作*</p> <p>株式会社 戸塚鉄工所 代表取締役 戸塚 博 大田区大森南 3-14-15 TEL. (3741) 8831 (代) FAX. (3744) 5567</p>	
<p>*機械部品一般・ネジ加工*</p> <p>有限会社 茂根製作所 代表取締役 大崎 隆久 大田区中央 2-22-18 TEL. (3771) 8321 FAX. (3771) 8367</p>		<p>*ガス・水道配管工事用特殊工具・装置の開発・製造・販売*</p> <p>大肯精密株式会社 代表取締役 大崎 和夫 大田区仲池上 2-19-6 TEL. (3755) 3311 (大代表) FAX. (3755) 1918 営業所 (関東・関西・北陸・九州)</p>	
<p>*板金・プレス加工・金型製造*</p> <p>東京金属工業株式会社 代表取締役 中島 英夫 大田区東蒲田 2-4-14 TEL. (3735) 2521 FAX. (3735) 2523</p>		<p>*モーター用ブラシ、精密切断用カーボンマウント*</p> <p>三光カーボン株式会社 代表取締役 森崎 真洋 大田区大森西 2-18-5 TEL. (3763) 9131 (代) FAX. (3766) 5441</p>	
<p>*OA機器・各種精密機器ユニット製造*</p> <p>第一光機株式会社 取締役社長 片山 光太郎 大田区北馬込 1-17-10 TEL. (3773) 4586 FAX. (3773) 4585</p>		<p>*電気亜鉛めっき・銅めっき・パーカーライジング * その他めっき加工一式 *</p> <p>有限会社 志田工業所 代表取締役 志田 矩昭 大田区東糀谷 4-2-18 TEL. (3741) 2330 FAX. (3744) 5478</p>	
<p>*総型省力化切削工具・加工製作 * ドリル・エンドミルカッター等研磨 *</p> <p>大志技研株式会社 代表取締役 齋藤 勝 大田区大森西 1-19-15 TEL. (3762) 4351 (代) FAX. (3767) 0280</p>		<p>*制御盤・測定器*</p> <p>都南電機株式会社 取締役社長 加賀 省吾 大田区大森西 1-9-5 TEL. (3763) 1331 (代) FAX. (3766) 1224</p>	
<p>*冷暖房空調用吹出口、吸込口、防火・防煙ダンパー*</p> <p>相模工業株式会社 代表取締役 若林 照明 大田区大森東 4-19-28 TEL. (3762) 4721 (代) FAX. (3762) 4725</p>		<p>*金属部品機械加工*</p> <p>有限会社 東蒲機器製作所 代表取締役 高橋 直一 専務取締役 高橋 登 大田区東蒲田 1-13-10 TEL. (3731) 7056 FAX. (5703) 0749</p>	<p>*金属製品加工業・建築業・不動産業*</p> <p>波田野工業株式会社 代表取締役 波田野 鈴雄 本社 大田区仲池上 2-25-2 TEL. (3753) 1851 FAX. (3751) 6208 第二工場 大田区久ヶ原 2-12-20 TEL. (5700) 0971 FAX. (5700) 0927</p>
<p>*極細物の精密NC加工と研削加工*</p> <p>有限会社 渡辺精機製作所 代表取締役 渡辺 巖 大田区大森西 2-9-6 TEL. (3761) 7535 (代) FAX. (3761) 6450</p>		<p>*超精密金属切削加工*</p> <p>株式会社 日東精密 代表取締役 西田 一重 大田区東馬込 1-6-18 TEL. (3775) 1621 FAX. (3775) 1606</p>	<p>*機械部品加工・軸受等*</p> <p>有限会社 丸進製作所 代表取締役 菅野 照夫 大田区西六郷 2-45-11 TEL. (3736) 5693 FAX. (3736) 5688</p>

<p>* 板金匡体製作 (分電盤・操作盤等) *</p> <p>株式会社 イチカワ工業 代表取締役 市川 外種郎 大田区大森西 1-19-10 TEL. (3764) 6647 FAX. (3764) 6649</p>	<p>* 各種自動弁製造 *</p> <p>ティヴィバルブ株式会社 代表取締役 竹内 栄多 大田区大森東 4-33-8 TEL. (3763) 4311 (代) FAX. (3763) 4317</p>	<p>* 金属パイプ曲加工 *</p> <p>株式会社 小島製作所 代表取締役 小森 勇 大田区大森中 1-17-10 TEL. (3763) 2716 FAX. (3763) 2718</p>
<p>* アルミニウム・ステンレス 板金・溶接 *</p> <p>豊栄精工株式会社 代表取締役 上原 行康 大田区中央 8-13-11 TEL. (3752) 5144 FAX. (3754) 1926</p>	<p>* 電球部品製造 *</p> <p>株式会社 千代田工業所 代表取締役 流 昌利 大田区大森北 3-22-11 TEL. (3761) 6219 FAX. (3761) 5851</p>	<p>* 食品機械製造販売 *</p> <p>株式会社 朝日製作所 サンフード機販株式会社 代表取締役 朝日 七郎 大田区大森中 1-20-20 TEL. (3764) 0345 (代)</p>
<p>* 非鉄金属材料加工販売 *</p> <p>株式会社 大成 代表取締役 大竹 昌徳 大田区京浜島 2-3-15 TEL. (3790) 4611 FAX. (3790) 4618</p>	<p>* 金属表面脱脂加工 *</p> <p>三伸工業有限公司 代表取締役 高橋 良雄 大田区大森中 1-14-6 TEL. (3765) 0401</p>	<p>* 電気めっき・金属表面処理加工 *</p> <p>株式会社 大崎金属 社長 吉川 弘二 大田区東糀谷 6-3-1 TEL. (3744) 8200 FAX. (3745) 4841</p>
<p>* マシニング加工 *</p> <p>有限会社 平林製作所 代表取締役 平林 孝博 大田区大森東 2-26-25 TEL. (3761) 1150 FAX. (3761) 1029</p>	 <p style="text-align: center;">迎春</p> <p style="text-align: center;">(順不同)</p>	<p>* PL法対策に最適な保護キャップ *</p> <p>株式会社 エポゾール 代表取締役 吉田 利樹 大田区東糀谷 6-4-17 TEL. (3745) 2651 (代) FAX. (3745) 1580</p>
<p>* プレス金型加工, 1t~150t各種ストレーナー設計製作 順送り加工から超深絞り加工まで *</p> <p>有限会社 大森精工 代表取締役 池田 一三 大田区東馬込 2-16-13 TEL. (3773) 2246 (代) FAX. (3774) 4812 (工場) 大森東工場、千葉工場</p>		<p>* 電子、通信機器部品製造・消防通報機器製造 *</p> <p>株式会社 日興製作所 代表取締役 久米 正資 大田区大森西 3-3-16 TEL. (3768) 2661 FAX. (3768) 2665</p>
<p>* ステンレス金網・パンチングメタル 洗浄カゴ・半田付加工 *</p> <p>有限会社 田中金網製作所 代表取締役 田中正一 大田区中央 3-12-7 TEL. (3775) 7979 FAX. (3775) 6062</p>		<p>* 製缶業 (海苔缶・茶缶) *</p> <p>高橋製缶株式会社 代表取締役会長 高橋 武志 代表取締役社長 高橋 弘武 大田区大森中 2-2-4 TEL. (3761) 4518 FAX. (3761) 4626</p>
<p>* 印刷・社内報 *</p> <p>松本印刷紙業有限公司 代表取締役 松本 久男 大田区大森北 4-10-8 TEL. (3761) 5417 (代) FAX. (3761) 5410</p>		<p>* 精密電子部品のOEM *</p> <p>株式会社 ティー・ピー・エス 代表取締役 高木 孝司 本社 大田区池上 4-3-14 TEL. (3752) 2424 (代) FAX. (3752) 2422 工場 東京・福島・福岡</p>
<p>* 銘板 *</p> <p>東京ネームプレート株式会社 代表取締役社長 斎藤 勝治 大田区大森東 4-34-14 TEL. (3764) 3611 (代) FAX. (3764) 3614</p>		<p>アーク及び半自動溶接 * 各種ロー付・ステライト溶着 * 溶断形切・钣金加工・アルゴン溶接</p> <p>株式会社 高橋酸素工業所 代表取締役 高橋 喜一 大田区大森南 3-15-12 TEL. (3744) 5545</p>
<p>* プラスチック用精密金型設計製作 *</p> <p>株式会社 木村製作所 代表取締役 谷口 敏子 大田区大森西 2-15-22 TEL. (3761) 8403 FAX. (3762) 7367</p>	<p>* 各種精密機械設計製作 *</p> <p>株式会社 三恵 代表取締役 伊藤 裕敏 大田区大森中 1-14-8 TEL. (3763) 7376 FAX. (3768) 1448</p>	<p>* 精密スプリング製造 *</p> <p>小松ばね工業株式会社 代表取締役 小松 節子 大田区大森南 5-3-18 TEL. (3743) 0231 (代) FAX. (3743) 0235</p>
<p>* プレス钣金・コンプレッサー部品・蓄電池部品加工 *</p> <p>岡本金属工業株式会社 代表取締役 岡本 隆興 大田区中央 8-20-15 TEL. (3753) 0080 (代) FAX. (3753) 0086</p>	<p>* 合成樹脂機械加工 *</p> <p>堤工業株式会社 代表取締役 栗原 武 大田区池上 5-8-20 TEL. (3752) 2347 (代) FAX. (3755) 8295</p>	<p>* 各種パイプ・ベンダー・スチール家具・自動車部品 *</p> <p>株式会社 平川製作所 代表取締役 柳沢 重次郎 大田区大森西 2-17-14 TEL. (3764) 1388 FAX. (3768) 1939</p>
<p>* 各種製缶板金加工・各種ステン加工・及び圧力製品 *</p> <p>有限会社 栗俣鉄工所 代表取締役 栗俣 忠正 大田区城南島 2-1-4 TEL. (3790) 3311 FAX. (3790) 3310</p>	<p>* 消防用設備設計・施工・点検 *</p> <p>三進防災株式会社 代表取締役 吉野 譲二 大田区大森北 1-26-9 TEL. (3765) 7238 FAX. (3762) 8158</p>	<p>* 化粧用パフ・工業用パッキング類・ゴム製品製造 *</p> <p>雪ヶ谷化学工業株式会社 代表取締役 坂本 光彦 大田区大森西 2-17-32 TEL. (3761) 1445</p>

<p>*外科・内科・整形外科・皮膚泌尿器科・リハビリ科*</p> <p>医療法人財団 安田病院 院長 安田 義雄 副院長 安田 勇治 大田区大森北 1-11-18 TEL. (3761) 1023 (代)</p>	<p>*建設業*</p> <p>三ッ木建設工業株式会社 代表取締役 石井 美行 大田区山王 3-27-5 TEL. (3772) 7101 (代) FAX. (3772) 7105</p>	<p>*精密機械部品加工*</p> <p>株式会社 ワタナベ 代表取締役 渡邊 正成 大田区大森中 3-8-23 TEL. (3761) 0303 FAX. (3761) 0645</p>
<p>*段ボール紙器*</p> <p>株式会社 秀 和 代表取締役 大塚 真雄 大田区大森中 3-9-10 TEL. (3761) 5845 FAX. (3764) 0551</p>	<p>鉄鋼・アルミ切削加工 * (5軸6軸自動盤・NC旋盤) *</p> <p>有限会社 フジミ 代表取締役 井上 和彦 大田区大森南 3-11-11 TEL. (3742) 4435~6 FAX. (3744) 3636</p>	<p>*税務代理*</p> <p>野尻税理士事務所 税理士 野尻 廣治 大田区大森北 1-37-4-503 TEL. (3761) 9621 FAX. (3761) 9323</p>
<p>*自動車販売整備*</p> <p>株式会社 三洋整備 代表取締役 石井 茂 大田区大森東 5-5-9 TEL. (3764) 3451 FAX. (3764) 3454</p>	<p>*建築設計・監理・施工・コンサルタント業務*</p> <p>有限会社 山本建築設計事務所 代表取締役 山本 勉 大田区中央 2-11-10 (大森工業会館4階) TEL. (3772) 0154 FAX. (3777) 6167</p>	<p>*精密鋁金, NCターレットパンチ, アルミスポット溶接*</p> <p>株式会社 山形製作所 代表取締役 小林 忠 大田区大森西 1-17-28 TEL. (3768) 1166 FAX. (3765) 0589</p>
<p>*治具・工具・一般機械加工*</p> <p>株式会社 車田製作所 取締役社長 車田 昌一 大田区大森西 1-18-12 TEL. (3761) 7426 (代) FAX. (3761) 7762</p>	 <p>(順不同)</p>	<p>鋁金加工・キャビネット・ロッカー * 棚・事務用什器 他 設計施工 *</p> <p>株式会社 旭製作所 代表取締役 丸山 旭 大田区大森西 1-19-9 TEL. (3763) 1741 (代) FAX. (3763) 1743</p>
<p>精密機械加工・組立, マシニング * NC旋盤加工・特殊金属切削加工 *</p> <p>株式会社 寿製作所 代表取締役 山野 修 大田区大森西 2-1-11 TEL. (3766) 2611 (代) FAX. (3766) 2616</p>		<p>*各種非破壊検査用試験片・各種材料試験用試験片*</p> <p>株式会社 昭和製作所 代表取締役 舟久保 利明 大田区大森西 2-15-15 TEL. (3764) 1621 (代) FAX. (3764) 1626</p>
<p>*精密金型設計製作・金属プレス加工*</p> <p>株式会社 吉野電機 代表取締役社長 吉野 隆重 大田区大森西 2-15-24 TEL. (3761) 4923 (代) FAX. (3766) 6089 茅野工場 長野県茅野市湖東3912 長峰工場 長野県茅野市宮川11100 信州吉野電機(株) 長野県塩尻市広丘高出1971</p>		<p>*各種自動調整弁, 安全弁, 伸縮継手*</p> <p>フシマン株式会社 代表取締役社長 藤島 建夫 大田区大森南 4-6-12 TEL. (3743) 3211 FAX. (3741) 7664</p>
<p>*ニューラルネット計測制御システム*</p> <p>有限会社 宇根元工作所 代表取締役 宇根元 敬 大田区大森西 4-9-10 TEL. (3763) 2531 (代)</p>		<p>*TIG・MIG・MAG・CO₂溶接・板金加工*</p> <p>株式会社 松尾工業所 代表取締役 松尾 勝男 大田区大森西 4-18-13 TEL. (3761) 6837 FAX. (3763) 4797</p>
<p>ステンレス部品・配管継手部品 * 精密機械部品・鍛造異形部品 *</p> <p>有限会社 マコト精密製作所 代表取締役 柳谷 恒誠 専務取締役 柳谷 市三 大田区大森西 5-2-2 TEL. (3763) 5608 FAX. (3766) 0880</p>		<p>*高圧用配管継手, 座付エルボ, ユニオン 他*</p> <p>トキワ精機株式会社 取締役社長 木村 洋一 大田区大森東 2-14-12 TEL. (3762) 5511 (代) FAX. (3763) 9144</p>
<p>*油圧機器部品*</p> <p>株式会社 久我製作所 代表取締役 久我 正剛 大田区大森東 2-19-18 TEL. (3763) 7601 (代) FAX. (3761) 4270</p>		<p>*精密部品・難削材機械加工*</p> <p>株式会社 大 沼 代表取締役 大沼 良行 大田区城南島 2-4-11 TEL. (3790) 7261 FAX. (3790) 6000</p>
<p>*金属機械加工, ビデオ・オーディオリール*</p> <p>三力工業株式会社 代表取締役会長 入沢 英友 代表取締役社長 入沢 英明 大田区大森中 2-7-6 TEL. (3763) 8411 (代) FAX. (3763) 8415</p>	<p>*計器用軸受製造*</p> <p>東京メートル株式会社 代表取締役 上杉 信雄 大田区大森東 2-1-7 TEL. (3761) 4505</p>	<p>*NC旋盤・マシニングセンター その他 金属加工一般*</p> <p>堀越精機株式会社 代表取締役 堀越 秀昭 大田区大森西 1-16-1 TEL. (3761) 5533 FAX. (3763) 7821</p>
<p>内径測定器製造販売・各種精密機械部品 NC複合加工 * 特殊バルブ製造 *</p> <p>エスケーツール株式会社 代表取締役 鈴木 茂 大田区大森北 3-17-3 TEL. (3768) 1553 (代) FAX. (3768) 1552</p>	<p>*各種歯車歯切加工*</p> <p>有限会社 畑歯車製作所 代表取締役 畑 栄治 大田区中央 7-12-14 TEL. (3751) 9758 FAX. (3751) 9756</p>	<p>*精密金型・プラスチック成形加工*</p> <p>株式会社 上信樹脂 代表取締役 根石 司郎 大田区中央 4-29-2 TEL. (3777) 3331 FAX. (3778) 2265</p>

<p>*アルミニウム・ステンレス・伸銅品問屋*</p> <p>五十嵐商工株式会社 代表取締役 五十嵐 成志 営業所 大田区千鳥 1-25-1 TEL. (3759) 3251 (代) FAX. (3757) 2115 本社 大田区南馬込 6-18-6</p>	<p>*特注家具製造(営業・住宅・ホテル用)及び内装工事*</p> <p>大明工芸株式会社 代表取締役社長 土井 清 大田区大森西 1-17-18 TEL. (3762) 1311 (代) FAX. (3762) 1489</p>	<p>工業用マット、モップ、空気清浄機 * 浄水器、ダスキン製品のレンタル業 *</p> <p>株式会社 ダスキークリーン 代表取締役 古山 千嘉 大田区中央 1-1-1 TEL. (3775) 8751 FAX. (3775) 0590</p>
<p>*精密機械設計、製作・一般部品*</p> <p>有限会社 伊藤機工 代表取締役 伊藤 豊 大田区大森西 1-19-10 TEL. (3766) 3250 FAX. (3768) 4909</p>	<p>*各種コイルスプリング並びに板バネ*</p> <p>株式会社 中央発條製作所 取締役社長 高橋 敏子 大田区池上 4-17-16 TEL. (3754) 2317 FAX. (3755) 7600</p>	<p>*エレクトロニクス機器・部品製造*</p> <p>アポロシー&アイ株式会社 代表取締役 中道 金吾 大田区中央 8-2-9 TEL. (3754) 3001 FAX. (3755) 9560</p>
<p>*収縮包装機械・海苔焼、味付乾燥機械*</p> <p>協和電機株式会社 代表取締役社長 平田 勝美 本社 大田区大森西 4-5-10 TEL. (3761) 1187 (代) FAX. (3767) 1190</p>	<p>*分電盤・配電盤・制御盤・電子*</p> <p>株式会社 ツカサ 代表取締役 板谷 信幸 大田区中馬込 1-20-12 TEL. (3771) 7486 FAX. (3771) 7486 千葉工場 千葉県長生郡長柄町鶴谷159-1 TEL. 0475(35) 4886 FAX. 0475(35) 5282</p>	<p>*各種歯車設計製作*</p> <p>いそがみ歯車工業株式会社 代表取締役 磯上 雄司 大田区大森南 2-17-12 TEL. (3741) 5645 FAX. (3744) 2376</p>
<p>*各種金属製品焼付塗装プラスチック・ガラス他塗装全般*</p> <p>有限会社 サカ工美装 代表取締役 望月 守 本社・工場 横浜市都筑区佐江戸町 162 TEL. 045 (931) 7072 FAX. 045 (931) 7073</p>	 <p style="text-align: center;">迎春</p> <p style="text-align: center;">(順不同)</p>	<p>*プラスチック加工*</p> <p>有限会社 中央製作所 代表取締役 小野 正治 大田区大森西 1-14-25 TEL. (3764) 6678 FAX. (3764) 6696</p>
<p>*自動盤、ベンチンレース各種挽物一般*</p> <p>有限会社 三河製作所 代表取締役 三河 廣行 本社 大田区池上 4-18-3 TEL. (3751) 2417 工場 大田区仲池上 1-33-13 TEL. (3754) 1385 FAX. (3754) 1385</p>		<p>*煙草機械・精密機械製作*</p> <p>株式会社 戸塚鉄工所 代表取締役 戸塚 博 大田区大森南 3-14-15 TEL. (3741) 8831 (代) FAX. (3744) 5567</p>
<p>*機械部品一般・ネジ加工*</p> <p>有限会社 茂証製作所 代表取締役 大崎 隆久 大田区中央 2-22-18 TEL. (3771) 8321 FAX. (3771) 8367</p>		<p>*ガス・水道配管工事用特殊工具・装置の開発・製造・販売*</p> <p>オオサキ 大肯精密株式会社 代表取締役 大崎 和夫 大田区仲池上 2-19-6 TEL. (3755) 3311 (大代表) FAX. (3755) 1918 営業所 (関東・関西・北陸・九州)</p>
<p>*板金・プレス加工・金型製造*</p> <p>東京金属工業株式会社 代表取締役 中島 英夫 大田区東蒲田 2-4-14 TEL. (3735) 2521 FAX. (3735) 2523</p>		<p>*モーター用ブラシ、精密切断用カーボンマウント*</p> <p>三光カーボン株式会社 代表取締役 森崎 真洋 大田区大森西 2-18-5 TEL. (3763) 9131 (代) FAX. (3766) 5441</p>
<p>*OA 機器・各種精密機器ユニット製造*</p> <p>第一光機株式会社 取締役社長 片山 光太郎 大田区北馬込 1-17-10 TEL. (3773) 4586 FAX. (3773) 4585</p>		<p>*電気亜鉛めっき・錫めっき・パーカーライジング その他めっき加工一式*</p> <p>有限会社 志田工業所 代表取締役 志田 矩昭 大田区東糀谷 4-2-18 TEL. (3741) 2330 FAX. (3744) 5478</p>
<p>* 総型省力化切削工具・加工製作 ドリル・エンドミルカッター等研磨 *</p> <p>大志技研株式会社 代表取締役 齋藤 勝 大田区大森西 1-19-15 TEL. (3762) 4351 (代) FAX. (3767) 0280</p>	<p>*鉄・非鉄金属・シャーリング・プレス・バンダー加工*</p> <p>有限会社 尾熊シャーリング 代表取締役 尾熊 禧栄 大田区西六郷 4-35-13 TEL. (3733) 6977 FAX. (3739) 0903</p>	<p>*制御盤・測定器*</p> <p>都南電機株式会社 取締役社長 加賀 省吾 大田区大森西 1-9-5 TEL. (3763) 1331 (代) FAX. (3766) 1224</p>
<p>*冷暖房空調用吹出口、吸込口、防火・防煙ダンパー*</p> <p>相模工業株式会社 代表取締役 若林 照明 大田区大森東 4-19-28 TEL. (3762) 4721 (代) FAX. (3762) 4725</p>	<p>*金属部品機械加工*</p> <p>有限会社 東蒲機器製作所 代表取締役 高橋 直一 専務取締役 高橋 登 大田区東蒲田 1-13-10 TEL. (3731) 7056 FAX. (5703) 0749</p>	<p>*金属製品加工業・建築業・不動産業*</p> <p>波田野工業株式会社 代表取締役 波田野 鈴雄 本社 大田区仲池上 2-25-2 TEL. (3753) 1851 FAX. (3751) 6208 第二工場 大田区久ヶ原 2-12-20 TEL. (5700) 0971 FAX. (5700) 0927</p>
<p>*極細物の精密 NC 加工と研削加工*</p> <p>有限会社 渡辺精機製作所 代表取締役 渡辺 巖 大田区大森西 2-9-6 TEL. (3761) 7535 (代) FAX. (3761) 6450</p>	<p>*超精密金属切削加工*</p> <p>株式会社 日東精密 代表取締役 西田 一重 大田区東馬込 1-6-18 TEL. (3775) 1621 FAX. (3775) 1606</p>	<p>*機械部品加工・軸受等*</p> <p>有限会社 丸進製作所 代表取締役 菅野 照夫 大田区西六郷 2-45-11 TEL. (3736) 5693 FAX. (3736) 5688</p>

<p>* 高圧盤その他各種配電盤の * 板金加工及建築車軸部品板金加工 *</p> <p>株式会社 富倉製作所 代表取締役 富倉 一雄 大田区京浜島 2-13-1 TEL. (3790) 1011 FAX. (3790) 1017</p>	<p>* 機械部品加工 (マニホールドブロック) *</p> <p>有限会社 良械製作所 代表取締役 田中 修太郎 大田区大森東 5-25-9 TEL. (3762) 2949 FAX. (3762) 2848</p>	<p>* 銅合金鋳物製造業 *</p> <p>有限会社 神崎鋳工所 代表取締役 神崎 国雄 大田区大森中 1-19-7 TEL. (3761) 4595 FAX. (3764) 9770</p>
<p>* 民生用電気機器等の製造 *</p> <p>株式会社 吉田金属製作所 代表取締役 大宮 正男 大田区京浜島 2-12-20 TEL. (3790) 1191 FAX. (3790) 1196</p>	<p>* NC 自動盤による長物シャフト *</p> <p>有限会社 新仲製作所 代表取締役 橋本 行孝 大田区大森東 4-27-5 TEL. (3762) 8973 FAX. (3762) 8983</p>	<p>* 照明器具製造 *</p> <p>中央照明工業株式会社 代表取締役社長 山田 暁房 大田区大森西 4-4-16 TEL. (3761) 2660 FAX. (3765) 9911</p>
<p>* 文具製造・プラスチックバインダー *</p> <p>株式会社 カネダ技研 代表取締役 金田 克己 大田区中央 2-9-15 TEL. (3777) 3333 FAX. (3777) 3383</p>	<p>* 自動制御機器・コンピューター応用機器設計製造 * ステンレス・アルミ精密板金加工・筐体板金加工 *</p> <p>株式会社 フルハートジャパン 代表取締役 國広 紀彦 大田区中央 3-20-8 TEL. (3776) 2126 (代) FAX. (3776) 2258</p>	<p>* 切削工具設計製作 *</p> <p>株式会社 川野辺製作所 代表取締役 川野辺 俊彦 大田区大森西 2-15-17 TEL. (3762) 0641 FAX. (3763) 3324</p>
<p>* コンパム・センサー・微小部品整列機の製造・販売 *</p> <p>株式会社 妙 徳 代表取締役 伊勢 養治 大田区下丸子 2-6-18 TEL. (3759) 1491 FAX. (3757) 5615</p>	 <p style="text-align: center;">(順不同)</p>	<p>真空装置用金属材料・タングステン・モリブデン・タンタル * チタン・板・線・棒・フィラメントコイル・放電用各種電極 * 真空蒸着用ヒーター・各種真空炉・ヒーター反射板</p> <p>有限会社 新栄特殊金属 代表取締役 渡部 信夫 大田区東蒲田 2-28-1 TEL. (3730) 5001 FAX. (3730) 5002</p>
<p>* 金属精密挽物切削加工電機電子部品製作加工 *</p> <p>有限会社 矢澤製作所 代表取締役 矢澤 トヨ 大田区大森北 3-32-29 TEL. (3761) 2537 FAX. (3762) 1870</p>		<p>アサヒビール株式会社 東京工場 工場長 吉岡 徳太郎 大田区大森北 2-13-1 TEL. (3762) 6111 (代) FAX. (3762) 6110</p>
<p>* 紙容器成形定量充填機・均質機製造 *</p> <p>深尾精機株式会社 代表取締役 中井 富士夫 大田区大森中 3-20-18 TEL. (3766) 1100 (代) FAX. (3767) 1425</p>		<p>* 鉄道車両部品製造販売 *</p> <p>株式会社 本州機器製造所 代表取締役 松永 一郎 本社 大田区中央 8-4-9 TEL. (3752) 5637 FAX. (3752) 7716 工場 大田区久が原 5-2-15 TEL. (3752) 2301 (代) FAX. (3755) 9124</p>
<p>* 金属・樹脂試作品・NC フライス切削加工 2D・3D CAD-CAM 対応・三次元曲面加工 *</p> <p>有限会社 入江精機製作所 代表取締役 渡来 照男 大田区中央 8-44-6 TEL. (3751) 7131 FAX. (3751) 7132</p>		<p>* 鉄道車輛部品製作販売 *</p> <p>株式会社 窪田製作所 代表取締役 岩掘 隆 大田区大森本町 1-10-7 TEL. (3765) 7301 FAX. (3765) 7370</p>
<p>* 梱包用木箱・段ボール箱製造 *</p> <p>株式会社 植木製箱所 代表取締役 植木 啓之 大田区大森西 2-19-17 TEL. (3762) 3751 FAX. (3762) 3753</p>		<p>* 污水处理装置及び機器 *</p> <p>有限会社 松原製作所 代表取締役社長 松原 弘州 大田区中央 8-34-8 TEL. (3754) 3535 FAX. (3755) 7647</p>
<p>* 厨房製品製造販売・注文製作品 *</p> <p>有限会社 美濃製作所 代表取締役 穂波 美夫 大田区京浜島 2-18-1 TEL. (3790) 2531 (代) FAX. (3799) 0750</p>	<p>フローゲージ(簡易流量計)・フロースイッチ・レベルスイッチ * スラリーバルブ・真空用バルブ・その他特殊バルブ設計販売 *</p> <p>TAIYO VALVE MFG. CO., LTD. 代表取締役 小針 保明 東京工場 大田区中央 8-42-2 TEL. (3753) 2254 (代) FAX. (3754) 7008</p>	<p>* 金属プレス加工及び金型設計製作 *</p> <p>株式会社 寺崎プレス工業所 取締役社長 寺崎 雅之 大田区東馬込 1-21-2 TEL. (3777) 7944 (代) FAX. (3777) 7900</p>
<p>* メカトロニクスと歩む *</p> <p>株式会社 イイダ 代表取締役社長 飯田 信行 大田区西馬込 1-4-7 TEL. (3772) 8611 (代) FAX. (3775) 4853</p>	<p>* 省力化機器 各自動機器加工組立 * MC, NC, 精密部品 機械加工製作 *</p> <p>株式会社 ヨシザワ 代表取締役 吉沢 俊男 大田区中央 8-41-8 TEL. (3753) 9911 (代) FAX. (3753) 9914</p>	<p>自動半田付ロボット&ユニット FA システム・電気機器設計製作</p> <p>株式会社 津々巳電機 代表取締役 和田 紘司 大田区大森西 4-14-16 TEL. (3766) 5311 (代) FAX. (3766) 4480</p>
<p>* 超硬工具製作販売 *</p> <p>有限会社 小松商工 代表取締役 小松 友藏 大田区大森西 1-19-10 TEL. (3766) 0086 (代) FAX. (3761) 0888</p>	<p>* 機械板金加工 *</p> <p>株式会社 石原製作所 代表取締役 石原 芳幸 大田区大森西 3-7-18 TEL. (3763) 0741 FAX. (3761) 0688</p>	<p>* 一般自動車燃料・工業用潤滑油 *</p> <p>富士川燃料株式会社 代表取締役 吉田 秀高 大田区大森西 1-10-4 TEL. (3761) 8294 FAX. (3764) 5458</p>